

行政監視委員会

委員一覧 (35名)

委員長	青木 愛 (立憲)	上野 通子 (自民)	柴 慎一 (立憲)
理事	舞立 昇治 (自民)	衛藤 晟一 (自民)	田島 麻衣子 (立憲)
理事	松村 祥史 (自民)	高野 光二郎 (自民)	水野 素子 (立憲)
理事	田名部 匡代 (立憲)	堂故 茂 (自民)	宮口 治子 (立憲)
理事	新妻 秀規 (公明)	永井 学 (自民)	竹内 真二 (公明)
理事	梅村 聡 (維新)	長谷川 英晴 (自民)	平木 大作 (公明)
理事	上田 清司 (民主)	橋本 聖子 (自民)	山本 博司 (公明)
理事	倉林 明子 (共産)	藤井 一博 (自民)	石井 章 (維新)
	青山 繁晴 (自民)	星 北斗 (自民)	紙 智子 (共産)
	浅尾 慶一郎 (自民)	三浦 靖 (自民)	水道橋 博士 (れ新)
	井上 義行 (自民)	山谷 えり子 (自民)	伊波 洋一 (沖縄)
	石井 正弘 (自民)	小沢 雅仁 (立憲)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第210回国会において、本委員会は、政策評価の現状等に関する件及び行政評価・監視活動実績の概要に関する件等について調査を行った。

なお、今国会においては、不適正行政による具体的権利・利益の侵害の救済を求めることを内容とする苦情請願は、付託されなかった。

〔国政調査〕

11月14日、政策評価の現状等に関する件及び行政評価・監視活動実績の概要に関する件について寺田総務大臣から説明を、政府参考人から補足説明を聴いた後、同大臣、自見内閣府大臣政務官、小野田防衛大臣政務官、畦元厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

質疑では、参議院行政監視委員会が担う立法府としての行政監視機能に関する総務大臣の認識、総務省行政評価局の調査結果を地方公共団体や地方議会へ積極的に情報提供する必要性、政治資金に係る自身と関係団体の問題に鑑みて総務大臣を辞任する必要性、救急搬送に際し搬送先の選択基準となる都道府県が定める医療機関リストの見直し頻度、公務に関わる労働環境について総務省行政評価局による調査を行う必要性、国家公務員と地方公務員の天下りの実態把握状況、政策評価の改革に取り組むに当たっての総務大臣の決意、火山防災対策に関する行政評価・監視で指摘された問題点を踏まえた内閣府の取組方針、就職氷河期世代向けの短期資格等習得コースの訓練受講者数の目標達成に向けた改善策、支援を要する妊産婦に対するアウトリーチの取組に関する政策評価上の指標や目標の検討状況、保育の公定価格における地域区分について地域の現状を踏まえ直ちに見直す必要性、公営住宅における風呂難民とも言われる状況を解消するための施策、2022年10月の札幌市

北区におけるオスプレイの低空飛行が日米合同委員会合意に違反することの確認、行政監視委員会の在り方、雇用継続を希望する会計年度任用職員の再任用が望ましい旨の通知を地方公共団体に発出する必要性などが取り上げられた。

(2) 委員会経過

○令和4年11月14日(月) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査を行うことを決定した。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 政策評価の現状等に関する件及び行政評価・監視活動実績の概要に関する件について寺田総務大臣から説明を、政府参考人から補足説明を聴いた後、同大臣、自見内閣府大臣政務官、小野田防衛大臣政務官、畦元厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

三浦靖君(自民)、田島麻衣子君(立憲)、水野素子君(立憲)、新妻秀規君(公明)、石井章君(維新)、上田清司君(民主)、紙智子君(共産)、山本太郎君(れ新)、伊波洋一君(沖縄)

○令和4年12月10日(土) (第2回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。